

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第94号 2019年11月15日



第8回 常盤台秋の大運動会



10月29日(火) 今年も大運動会が開催されました。
あいにくの雨でしたが、入念な準備を経て、この日を迎えました!

恒例の!! 応援合戦!



練習・準備風景



本番はメイクも衣装もバッチリ!!

応援合戦で最優秀賞 (Good Job 賞) に輝いたのは…!?⇒答えは編集後記で!

常盤台オリジナル 国旗の作成



職員考案のデザイン



職員の出身国の旗、総計 11カ国!!

本番成功の秘訣は… “事前準備”



道具の確認!

本番也大盛りあがり!



糸巻き♪



総合優勝は……
4番街!!



綱引き



今年のご家族も参加!



休憩タイム



玉入れ

チーム常盤台 労働安全衛生委員会

労働安全衛生委員会は、産業医菅田医師をはじめ、奥村事務係長、廣瀬介護係長、衛生管理者川野で編成されており、職員の健康管理やよりよい職場環境作りを目指し、活動しています。

介護と腰痛は切っても切り離せない関係。
当施設も、全体の**約 40%**の職員が“腰痛あり”。

腰痛予防のための
研修を企画



「腰痛は“頭と尻”で治す」

講師 湘南泉病院リハビリテーション課長
間野和貴先生

腰への負担を逃がすヒップヒンジ



毎日出っ尻スクワット 100回遂行している職員、腰痛がよくなったと報告あり！

※研修内容の一部
「出っ尻でスクワット」

“育明会に広げよう出っ尻の輪”

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人”etcがあると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します！

2番街・杉本京子さまの Only One

今号でご紹介するのは、2番街2丁目にお住いの、杉本京子様です。
H25.10月に飼ひ猫のミーシャと一緒に入居されました。それからの時間をご長男が綴って下さいました。

それは、道端に置かれていた小さな段ボール箱の蓋を開けたことから始まりました。いつもの道を歩いていると不自然に置かれている新品のダンボール箱。何気なく蓋を開けてみると、そこには、産まれて間もない赤ちゃん猫が「ミーシャ」と鳴き叫んでいました。捨て猫です。家へ連れて帰り、そのまま飼うことに。名前は“ミーシャ”

名前を呼ぶと尻尾を振り振り。足下に纏わりついてくる様は愛くるしく、自分の子供のような存在になりました。

それから月日が経ち、母が認知症を患い施設を探すことに。ペット同伴では受け入れてくれるところは殆ど無く、困り果てていた時、常盤台さんから1本の電話があり、「動物セラピーも兼ねて、猫ちゃんと一緒にどうぞ」と有難いお言葉を掛けて頂き、本当に救われました。それから施設内で二人は幸せな日々を過ごすことができました。年老いたミーシャも、最期は母の腕の中で深い眠りに付くことに。

“大切な愛猫と過ごされた時間”こそが杉本様の Only One！
動物の受け入れが初めてだった私達職員にとっても、共生の意味を教えてくれたミーシャでした。



編集後記

応援合戦最優秀賞（Good Job 賞）受賞は……3番街！ テーマは、『頑張って常盤台！～今年は他番街も応援します～』でした。